様式Y-2

共同利用実施報告書（研究実績報告書）

（地震・火山噴火の解明と予測に関する公募研究）

１．課題番号　　　　２０　　　－KOBO

２．研究課題名（和文、英文の両方をご記入ください。）

　　　和文：

　　　英文：

３．研究代表者　所属・氏名

（地震研究所　担当教員名）

４．研究組織の詳細（研究代表者も記載し、必要に応じ行を追加してください。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 氏名 | 所属・職名 | 担当 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

【ご協力のお願い】

文部科学省へ提出する「共同利用・共同研究拠点実施状況報告書」において、研究者参加状況について、内数の記載が求められております。そのため、大変お手数をおかけいたしまして申し訳ございませんが、研究組織に含まれる研究者について、以下の情報をご教示くださいますようお願いいたします。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 研究組織のうち　35歳以下 |  | 名 |
| 女性 |  | 名 |
| 外国人 |  | 名 |

※原則として、共同利用実施報告書は、地震研究所webサイトにて公開しておりますが、上記参加状況の内数につきましては、webサイトには掲載いたしません。

※文部科学省へは総数のみを報告し、課題毎の参加人数は報告いたしません。

５．参加した研究者が分担した役割（200〜400字程度で記入してください。）

|  |
| --- |
|  |

６．研究実績

※所外の課題代表者は、所内担当教員に必ず実績について地震研業績DBへの登録依頼をしてください。

国際学会発表（招待講演）

（学会発表かつ招待講演の場合、講演者名、タイトル、学会名、開催地、発表年（西暦）、招待について記入してください。

記入例：K.Obara, Meaning and prospect for science of slow earthquakes, IAG-IASPEI, Kobe Japan, 2017 (invited)）

国際学会発表

（学会発表の場合、講演者名、タイトル、学会名、開催地、発表年（西暦）について記入してください。

記入例：K.Obara, Meaning and prospect for science of slow earthquakes, IAG-IASPEI, Kobe Japan, 2017 ）

論文

（論文の場合、論文名、著者名、doi、掲載誌名、査読の有無、巻、最初と最後の頁、発表年（西暦）について記入してください。doiが付与されている場合は、論文名とdoi、発表年のみでもかまいません。

記入例：Connecting slow earthquakes to huge earthquakes, Obara, K. and A. Kato, doi:10.1126/science.aaf1512, SCIENCE, 査読有，353, (6296), 253-257. 2016.）

報告書（様式Y-2）作成にあたってのお願い

・ Web申請システム（https://erikyodo.confit.atlas.jp/login）にて提出してください。

・ 本報告書は、地震研究所Webページから公開されます。

・ 「４．研究組織の詳細」については、当該共同利用の参加者全員について個別に、氏名・所属・職名・担当を記入してください。必要に応じて表の行を追加してください。

・「４．研究組織の詳細」については、文部科学省へ提出する「共同利用・共同研究拠点実施状況報告書」において、研究者参加状況について、内数の記載が求められております。そのため、差し支えなければ、研究組織に含まれる研究者について、35歳以下の若手研究者、女性研究者及び外国人研究者の内数について、ご記入ください。

・ 「６．研究実績」には、原則として、雑誌および学会講演等として公表された成果（投稿済も可）のリストを記載してください。論文、学会講演予稿などについては、可能であれば電子媒体にて下記メールアドレス宛にご提出ください（未受理のものを除く）。難しい場合は、郵送にてご提出ください。

・ 学会講演予稿の公開について、既存の公開サイトがあり、リンクが可能な場合にはリンク先を記載してください。予稿が公開されておらず、また、リンクが不可能な場合には、地震研究所Webページからの公開可否を記載してください。

【提出先】

〒113-0032 東京都文京区弥生1-1-1

東京大学地震研究所研究支援チーム（共同利用担当）

E-mail：[k-kyodoriyo@eri.u-tokyo.ac.jp](mailto:k-kyodoriyo@eri.u-tokyo.ac.jp)

|  |
| --- |
| 研究成果公表にあたってのお願い  東京大学地震研究所の共同利用・共同研究により得た研究成果を発表する場合は、地震研究所より助成を受けたことを必ず表示してください。  予稿集またはプロシーディングスも同様です。  Acknowledgment(謝辞)に、地震研究所より助成を受けた旨を記載する場合には「ERI JURP　20XX-X-XXの課題番号」を必ず含めてください。  （記載例：課題番号｢2022-Y-KOBO01｣）  ・This study was supported by ERI JURP 2022-Y-KOBO01 in Earthquake Research Institute, the University of Tokyo.  ・This study was funded by Earthquake Res.Inst., the University of Tokyo, Joint Research program 2022-Y-KOBO01.  【和文】：本研究は東京大学地震研究所共同利用(2022-Y-KOBO01)の援助をうけました。 |